



**第三者割当による新株式発行及び第2回新株予約権の発行
並びに主要株主及びその他の関連会社の異動（見込み）
に関するお知らせ補足説明資料**

—既存事業再構築及び新規事業成長による飛躍を目指して—

株式会社エム・エイチ・グループ

**2026年5月22日
（証券コード：9439）**

【当社の経営課題】

- 当社グループは中期経営計画において、2027年6月期の計数目標として、売上高25億円、経常利益1億円、ROE 10%を掲げている。
- 一方で、2024年6月期以降は、一部事業の回復基調が見られるものの、グループ全体としては減収減益が続き、足踏みの状態にある。各事業において収益性改善や事業基盤強化に向けたさまざまな取り組みを実施しているものの、その多くは中長期的な成果を志向する取り組みである。
- 短期的な業績回復という点では即効性に乏しく、この状況を打破するためには、既存の延長線上にとどまらない、新たな成長ドライバーの創出および経営資源配分の見直しを含む、新たな一手が必要であると判断。
- 既存事業の強化、美容室運営事業者並びに美容室支援事業者（周辺事業も含む）のM&Aを通じた店舗ネットワークの拡大、美容室支援事業を軸とした新たなソリューション事業の開発を進めることで、成長戦略を加速させるための資金調達を検討。

① 第三者割当による新株式発行：総額約15億円

- ・ P B商品の販売強化及び運転資金
- ・ 美容室及び支援事業の買収資金
- ・ A I・D X支援事業立ち上げの開発資金

② 第三者割当による第2回新株予約権発行：総額約35億円

- ・ 既存事業の強化及び運転資金
- ・ 美容室及び支援事業の買収資金
- ・ 美容業界及び多業界へ向けたA I・D X支援事業の開発資金

【第三者割当による新株式発行の概要】

項目	内容	
①払込期間	2026年7月7日（火）から2026年7月24日（金）まで	
②発行新株式数	普通株式 6,176,900株	
③調達資金の額	1株につき243円	
④割当予定先	Shiny Trade Development Limited（懋輝発展有限公司）	2,057,600株
	TF Baichuan Series SPC	1,234,600株
	Zorya Investment Global Limited	946,500株
	Much Harvest Investment Limited	617,300株
	REGROWTH 2号有限責任事業組合	497,900株
	Nihonbashi Strategic Equities Fund	411,500株
	投資事業有限責任組合 Japan Innovators I	411,500株
⑤その他	<p>a.本第三者割当は、金融商品取引法に基づく有価証券届出書の効力が発生していること、本第三者割当の実行に際して必要となる外国為替及び外国貿易法に基づく必要な手続きが完了していること等が全て満たされていることを条件としておりますが、当該手続きが完了する時期を確定することができないため、払込期間を設定し、当該払込期間を払込期日として記載しております。</p>	

【第三者割当による新株予約権発行の概要】

項目	内容			
①割当日	2026年7月24日（金）			
②新株予約権の総数	143,200個（新株予約権1個につき100株）			
③発行価格	総額18,616,000円（新株予約権1個当たり130円）			
④当該発行による潜在株式数	14,320,000株			
⑤資金調達の額	3,498,376,000円	（内訳）	新株予約権発行分	18,616,000円
			新株予約権行使分	3,479,760,000円
⑥行使価格	243円			
⑦割当予定先	TF Baichuan Series SPC		82,100個	
	Zorya Investment Global Limited		61,100個	
⑧その他	a. 前記各号については、金融商品取引法に基づく有価証券届出書の届出の効力が発生していること、及び2026年6月29日（月）開催予定の本臨時株主総会において本第三者割当増資に係る議案が普通決議によって承認されることを条件とします。			
	b. 本新株式及び本新株予約権を引き受けるTF Baichuan Series SPC及びZorya Investment Global Limitedの本第三者割当増資に係る払込は、外国為替及び外国貿易法に基づく必要な手続が完了していることを前提条件としており、当該手続が払込期日までに完了しなかった場合には、本第三者割当増資に関するTF Baichuan Series SPC及びZorya Investment Global Limitedによる払い込みが行われぬ可能性があります。			

PB商品販売の強化及び運転資金

〈新株式〉第1フェーズ 2026年7月～2027年6月

238百万円

「mod's hair」ブランドPB商品の販売強化。
AI活用によるデジタルマーケティング最適化、店舗ネットワークを活用した効率的販売拡大を推進。

a) 新商品の開発・製造費 95百万円

市場ニーズに応える新商品の企画・開発及び製造費用

b) 新商品の開発・製造費 48百万円

AI分析活用デジタルマーケティング及びブランド施策費用

c) 採用・人件費・運転資金 95百万円

営業人材1～2名+IT開発人材3～4名の採用、人件費及び運転資金



美容室及び支援事業の買収資金

〈新株式〉第1フェーズ 2026年7月～2027年6月

477百万円

美容業界の事業承継・人材不足を背景としたM&Aによる店舗ネットワーク拡大。
グループシナジーの最大化を目指す戦略的投資。



mod's hair 青山プリヴィレーージュ店
(東京都港区)



mod's hair 銀座店
(東京都中央区)



mod's hair 新宿サウス店
(東京都新宿区)



mod's hair みなとみらい店
(神奈川県横浜市)



mod's hair 二子玉川店
(東京都世田谷区)



美容室セラヴィ
(千葉県柏市)

M&Aによる5つの相乗効果（シナジー）

- 1 顧客基盤の拡大とデータ蓄積
- 2 PB商品・サービスの提供機会増加
- 3 店舗運営ノウハウ共有による経営効率向上
- 4 グループ規模を活かした人材採用・育成効率化
- 5 デジタルサービス・決済基盤の普及

AI・DX支援事業立ち上げの開発資金

〈新株式〉第1フェーズ 2026年7月～2027年6月

716百万円

既存CRM情報とサービスネットワークを統合し、「AI駆動型次世代CRM・デジタル決済基盤」を構築。
美容業界向けデジタルサービスプラットフォームの基盤開発を推進。



a) クレジット決済代行サービスの強化 190百万円
ビジネスマーケット拡大の基盤となる既存決済サービスの強化

b) AI駆動型次世代CRMの開発 190百万円
店舗NW・商品販売・決済サービスを統合するデジタル基盤の再構築

c) デジタル決済インターフェース設計 190百万円
多様なキャッシュレス決済サービスとの接続を可能とするIF設計

d) 外部事業者向けサービス基本設計 146百万円
外部事業者とのシステム連携を前提としたサービス基盤の設計



既存事業の強化及び運転資金

〈新株予約権〉第2フェーズ 2027年7月～2029年6月

300百万円

PB商品の販売拡大とブランド価値向上。

AI・DX技術を活用したデータドリブンの商品企画・デジタルマーケティング最適化、ブロックチェーン基盤ロイヤリティプログラムの高度化を推進。

a) 新商品の開発・製造費 100百万円

第2フェーズの市場ニーズに対応した新商品ラインの企画・製造

b) 広告宣伝費用 50百万円

拡大した店舗ネットワークを活用したブランドマーケティング強化

c) 採用関連費用、人件費及び運転資金 50百万円

事業拡大に伴う組織体制の強化と安定的な運営資金の確保

d) AI及びDX推進費用 100百万円

AI活用によるマーケティング高度化とDX推進のための技術投資



美容室及び支援事業の買収資金

〈新株予約権〉第2フェーズ 2027年7月～2029年6月

1,000百万円

第1フェーズのM&A方針を継続し、マジョリティ・マイノリティ両方の柔軟な投資手法により店舗ネットワーク拡大を加速。

次世代店舗ネットワーク全体のデジタルトランスフォーメーションを実現する技術集団の成立を目指す。

a) テクノロジーパートナー提携

デジタル決済、AIマーケティング等の先進AI技術保有パートナーとの戦略的提携により、技術力を迅速に獲得。

b) 技術人材の採用・育成

AI・DX技術エンジニアの採用・育成強化、技術開発企業との提携による先端技術アクセスを確保。

グループ全体のデジタル変革を推進する中核人材を育成。



業界AI・DXプラットフォーム再構築

〈新株予約権〉第2フェーズ 2027年7月～2029年6月

200百万円

第1フェーズで構築したデジタル基盤をフランチャイズサロンに展開可能な形へ再構築。美容室業界全体への活用も視野に入れたエコシステムの構築を進める。

エコシステム構成サービス：
決済代行、PB商品、AI駆動型CRM、デジタル決済基盤、顧客情報管理、AIサービス

STEP 1： FC店舗への展開

第1フェーズの基盤をFC向けに再構築。統一的なデジタルサービス環境をフランチャイズ全店舗に提供する。

STEP 2： 美容室業界エコシステム構築

ブランド・契約に依存しないサロンネットワークを形成。業界横断のデジタルプラットフォームを確立する。

STEP 3： 海外展開

アジア10カ国のブランド許諾権を活用した国際展開。エコシステムの海外横展開により事業規模を大幅に拡大する。



美容業界におけるネットワークモデルの再構築

多業界へ、AI・DX支援事業

〈新株予約権〉第2フェーズ 2027年7月～2029年6月

2,000百万円

第1フェーズの基盤を大幅強化。

美容業界にとどまらず多業界展開を見据えたAI×ブロックチェーン統合プラットフォームの構築を推進。

a) AI駆動型次世代CRMの機能拡大と再構築 300百万円

AI・分散型台帳技術活用の顧客データ管理高度化、オンチェーンデータ基盤拡張

b) デジタル決済サービス機能の実現と能力向上 300百万円

第1フェーズ設計の決済機能を実現、処理能力拡大

c) 外部事業者向けデジタルサービス機能の実現と拡張 600百万円

AI×ブロックチェーン基盤のクロスセリング、小売・サービス業界全般へのソリューション提供

d) インフラ・体制構築・運転資金・留保資金 800百万円

データセンター構築、サポート・営業体制構築、人材育成及び留保資金



既存事業強化と新規事業成長ロードマップ

増資による資金を4つの事業領域に戦略的に配分し、
既存事業の強化と新規事業の立ち上げを同時に推進。
相互シナジーにより持続的な成長基盤を構築する。



- 本資料は、当社の新株式及び第2回新株予約権の発行に関する情報提供を目的としたものであり、一切の投資勧誘又はそれに類似する行為を目的とするものではありません。実際の投資に際しては、本資料、2026年5月22日公表の「第三者割当による新株式発行及び第2回新株予約権の発行並びに主要株主、主要株主の異動（見込み）に関するお知らせ」（URL:<https://mhgroup.co.jp>）及び同日付提出の有価証券届出書を熟読された上で、ご自身の判断と責任において投資判断を行っていただきますようお願い致します。
- また、本資料の記述内容につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- 本資料には、当社及び連結子会社の計画など将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、作成時点において入手可能な情報に基づいており、様々なリスクや不確実性が内在しています。従って、実際の業績その他の結果は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。
- 本資料は、日本国外における証券の募集又は購入の勧誘を構成するものではありません。本新株予約権の発行は、日本国外における証券法その他の法令（1933年米国証券法を含みます。）に基づく登録はされておらず、またかかる登録が行われる予定もありません。米国においては、1933年米国証券法に基づく証券の登録を行うか又は登録義務からの適用除外を受ける場合を除き、証券の募集又は販売を行うことはできません。
- 本資料の内容に関する一切の権利は当社に帰属しております。複製及び無断転載はご遠慮ください。